

ニトクリスと結核♡ ニトクリス同棲合同



R-18 Adult Only
Fate / Grand Order
Nitocris Fan Book

活断層
Katsudansou





お、お待ちなせい！
お帰りのキスが先ですよ！

おかえりなさい

そこは
不敬です！！

まったく...
キスが遅いですよ

き、ベットで
続きをしましょう

コンバットS子
Combat S ko

ビュルル

ムギョ

LD

キョ

ムギョ

ガッパ

スガッ



るとしにき





アーチャーライダー
そしてキャスターの
三騎となった

えええ...



第×次聖杯戦争

各陣営の強さは拮抗し
聖杯戦争は長きに渡り
数年の月日を要した
そしていよいよ終盤
戦いは熾烈を極め
残るサーヴァントは

※イメージです

描時:P

最終決戦前



やはりっ決戦前につ!!
このようになっ!!
まぐわいなどっ!!

相手は畏れ多くもかのファラオ
オジマンディアス様と
あの古きウルクの王ですよっ!!

全然拮抗してないよ!!
たっ!!

たっ!!

たっ!!

たっ!!



その度に...その...っ
何度も体を重ねは
しましっ

んああッ!!

わ...私だつてっ...んっ
貴方とは苦楽をっ
共にしてきましたし?

んああッ!!

ぽっ



よりもよって
こんなときに...
こんな...

カパカパ

はー



いえ...決して...
貴方のことが...
好きだとか...そんな...

...お尻でしか
しませんし

はー

キヤン

キヤン

…いいえ!!
こっ こんなとき
だからこそです!

明日はどうなるか
わからない身!
ええ!好きですとも!

この…
光栄に思いなさい!
ファラオであるこの
ニトクリス自らああ
ああああああ

と

た



おひっ
おひふいへっ



んー!!

んぶうっ!!
んー!!

ほちゃん

た

と

た

と

と

と

と



おはよう

えっ…あの…これ…
嘘ですよね…

裏で戦っていた
アーチャー
ライダー兩名
相討ちにより

キヤスター陣営の勝利
嘘ですよね!?

このあともなにか
未永と一緒に暮らした





ラブライブ! 結♥

APPROACH TO ISSUES

~ニトワリス同棲合同~



3

活断層



4

コンバットS子



6

るとんにき



7

P



13

青ばなな



21

焼きトマト



25

スピリタス太郎



26

ばつ



28

小島紗



29

秋



33

東出イロドリ



43

池下真上



44

ホロすげ



46

めぶら



76

ウンツエ



78

あお色一号



80

銀河味



82

ヨック隊長



83

キクタ



91

春工房



95

とい



99

有馬乃ユウキ



103

カラテカ



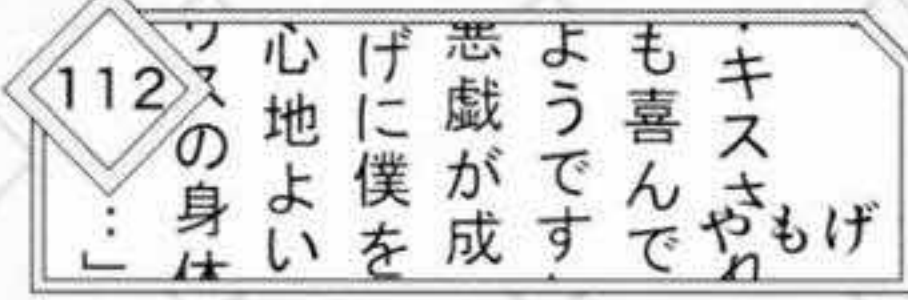
109

活断層



110

のりパチ



112

キスさやれ
も喜んで
ようです
悪戯が成
げに僕を
心地よい
の身は



49

HIGATA



53

リブユウキ



54

ほっこら



56

陵たすく



58

HAN



59

KANZUME



63

青ばなな



64

でらうえあ



65

虎助遥人



69

秋月からす



73

ムサシノセカイ



74

チイスケ



ただいまー

俺の呼び方が
間違ってるよ
ニトクリス

マスターじゃ
なくて...?

わっ私と
したことが...

うう...一カ月も
経つのに未だに
慣れませんね...っ

おかえりなさい
我が同盟者

お夕飯の準備が
出来ていますよ

青ぼなな



そ...その...
おかえりなさい

かあああ

あ・な・た

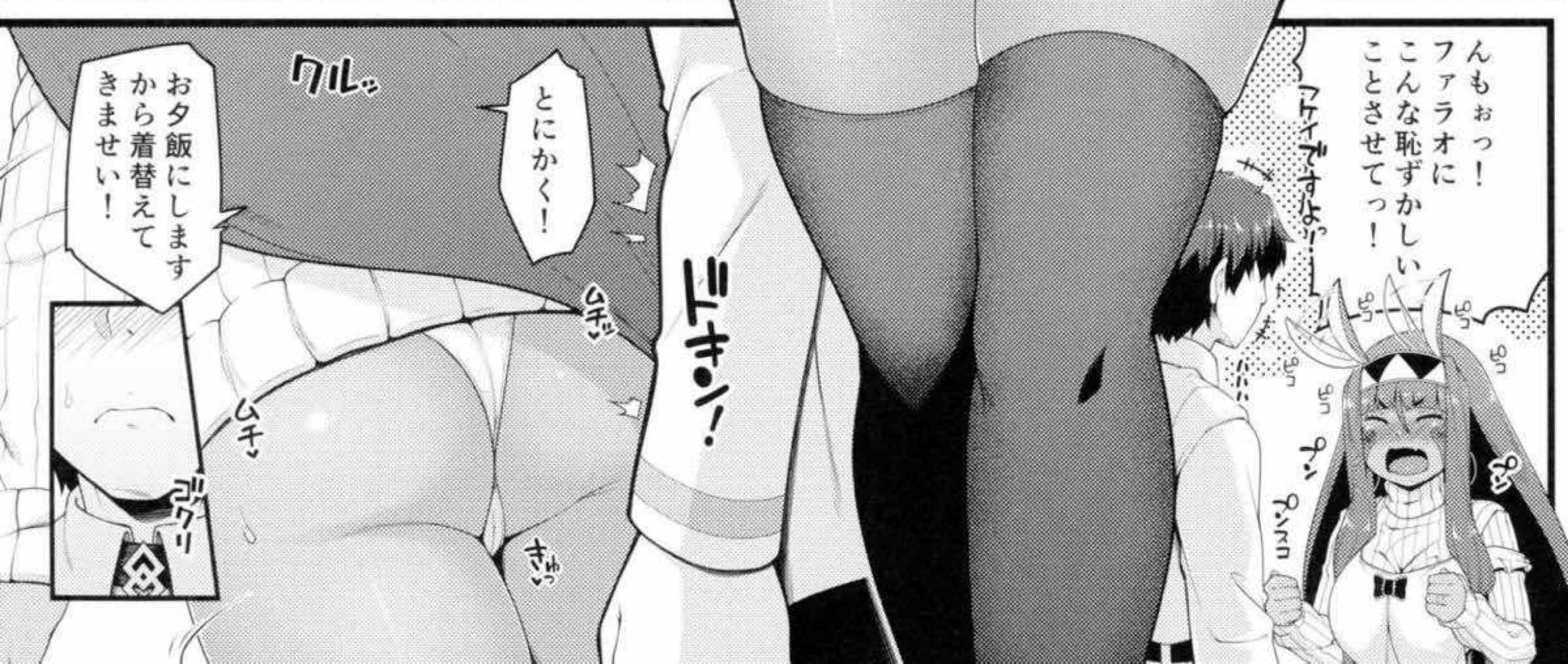
ただいま

んもおっ!
フアラオに
こんな恥ずかしい
ことさせてっ!

とにかく!

お夕飯にします
から着替えて
きませい!

ニトクリス





オキオキオキ!!

ズンズンズン!!



いっついきなり何を
するのですか!?

えっ?
そんなエロい
尻を見てたら
我慢できない?

なっ...不敬ですよ
フ・ケ・イ!!

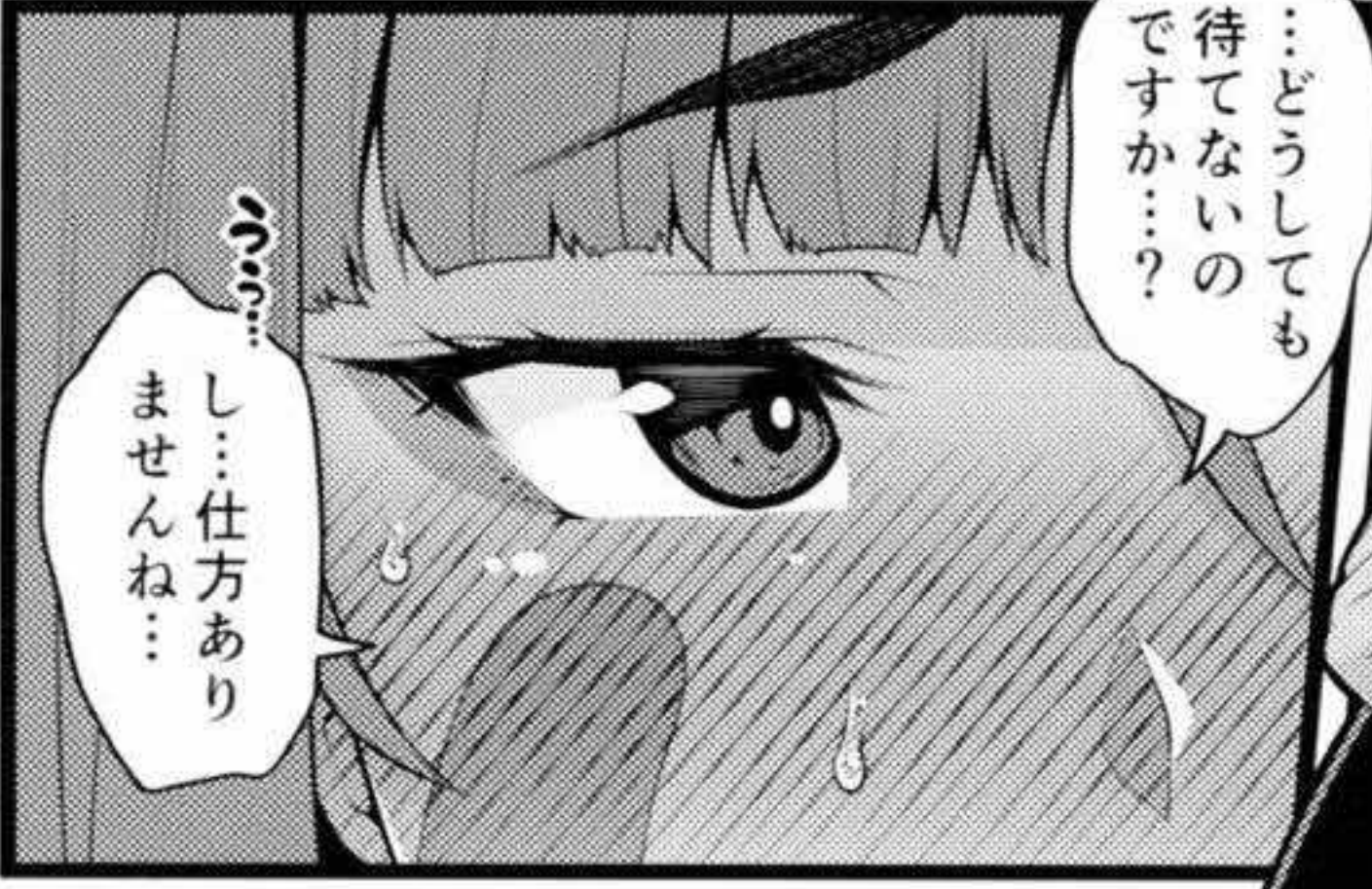
もう我慢
できない?

そういうのは
お夕飯の後に
お...お互いの愛を
確かめながら
優しく...



この...
ズンズンズン!!

あだっ



...どうしても
待てないの
ですか...?

し...仕方あり
ませんね...



ふふ…まだ
キスだけなのに
こんなにして…

んっ♡
はぶっ♡

んっ♡
ふっ…ん♡
んむっ♡

実は…仕事中も
ニトクリスの
こと考えるだけで
勃っちゃってさ♡

皆にバレない
ようにするの
大変だったよ

もう…真面目に
仕事をしませい!



本当にこらえ性
のないおちんぼ
です…♡

不敬なおちんぼ
にはお仕置き
です…♡

とか言いつつ
嬉しそうに
啜えちゃって…♡

うれひほうに
なんへしへ
まへんっ♡

ぐおっ!
喋りながらは
駄目だって!

不敬ですよ♡



ぐっ…うあ
射精…!!

いけません♡

あ…ちょ
なんで…

一人だけ先に
スッキリなんて
許せません

それに…一日中
我慢してたのが
自分だけと思っ
ているのですか?



我慢していたのは
あなただけでは
ないのです！

私だって…
あなたの帰りを
心待ちにして
いたのですよ！

我慢しきれずに
何度あなたを想い
一人で慰めたか…

昼間の
ニトクリス



ニ…
ニトクリス
さん？

どれだけあなたの
おちんぼを想像
しても指では…って

ちちち違います！
いっ今のは…
うっ嘘です！

あわわわわわ

ですからあなたは
今何も聞いて
いませんでした！
いいですね！？

こらっ！
ニヤニヤしないで
ください！

きっ聞いて
いるのですか！？



腰がっあつ♡
止まりません♡

奥までおちんぼ
ぜんぶ
入っていますね♡

私の深っい♡
トコまっで
コツコツっつて
突き上げてっ♡

ああっまた
イっっちゃ♡

イッッッ♡





クッパッ

グッパッ

フッパッ

フッパッ

フッパッ

クッパッ

クッパッ

クッパッ

クッパッ

ウッパッ

ウッパッ

ウッパッ

ウッパッ

ウッパッ

ウッパッ

ウッパッ

コト...

クッパッ

クッパッ

クッパッ

クッパッ

クッパッ

クッパッ

クッパッ

クッパッ

クッパッ

クッパッ

クッパッ

クッパッ

クッパッ



…はあ

ガッ
ア
カ
ッ

!!

!!



た…ただいま
ニトクリス

おかえりなせいつ

ア
ア
ア

ア
ア



今日も
遅いですね…



今日も随分と遅か…

ってそのお顔…っ!?

は…はは…

焼きトマト



フツッ

フツッ



やゆ
いよ...!?

すぐに精の付く
食事を用意いたします!
暫し
おまちなせいっ!



でしたら!
たっぷり食事と睡眠
をとらないと
なりませんねっ!



ま...マスター!?

フツッ!?

...ニトクリス

もうすこしですからね
フツッ



いやあの...

さっきからずっと
耳がしょんぼりと
してたから...



お...お疲れ
なのでしよう!?

ごめんよ
最近構って
あげられなくて...

な! ななな何を
仰られてるのやら...





もうっ

ファアラオの
マスターで
ありながらっ

そういう事は心の内に
秘めておく物ですっ

おっ

うわっ

うわっ

うわっ



淫靡なる奈落へと
誘いましたよう…っ



モー
許しませんっ

おっ



ファアラオはちゃんと毎日
構ってあげないと
こういう事になります
皆さんも気を付けましょう



まだ...

...まだ
できませい？

ええっ!?





作：スピリタス太郎





もう!

マスター!
起きてますか!?

—って
マ、マスター?

もっもしかして
寝ぼけているの
ですか!?

この私自らが貴方の
ために朝食を
用意したというのに

…ただの
トースト
ですが

…え?
おはようのセックス
する—って!

いつまで
寝ているの
ですか!?

コーヒーも
冷めてしまっ
ますよ!

や、やはり
寝ぼけて
ますね!

さ、昨夜だって
あれほどしたと
いうのに…

描いた人：ぼつ

仕方ないです…
今夜は私の持つ
優れた技術で
あなたを天国へお連れ
いたしましょう

え？新婚初夜を楽しみに
していたのは…って？
そっちはどう…って？

そ、そ、そんなこと
ありません！
不敬ですよ！

まじ

まじ

まじ

まじ
まじ

まじ



ファラオの威光に
目を奪われる事も
理解できますが

その…
確かにこれは
貴方の為ですし



……ひとつ
いいでしょうか

なにかかな？



いやいや
こんなエロい姿の
ニトクリスを
見ない方が失礼だって

エロ…ッ!?



ファラオであるこの身を
無遠慮にまじまじと…

貴方には私への畏敬が
足りていないのでは…?

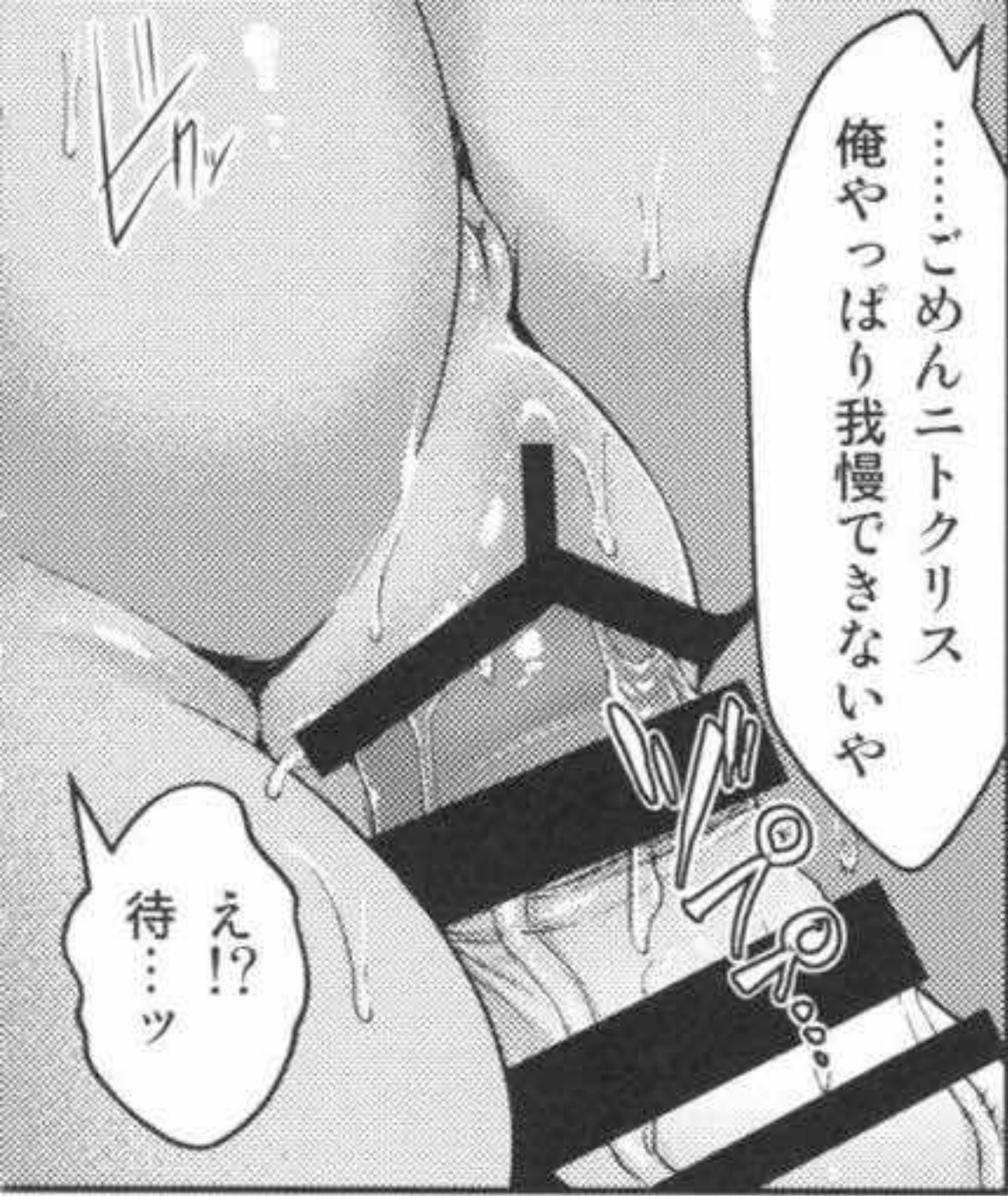


ちよつと
待ちなさい!

この姿で世話をするのが
共に歩む者の正装だと
貴方が言うから私は…ッ

別に嘘じゃないん
だけどなあ

作：秋



……ごめんニトクリス
俺やっぱり我慢できないや

え!?
待……ッ



俺のために
着てくれたのは
変わらないでしょ?

そ……それは
そうなのですが……



ひやああ……ッ♥

ニトクリスの膣内
ぐっしより濡れてる
じゃないか

やっぱりニトクリスも
こういう展開を
期待して……

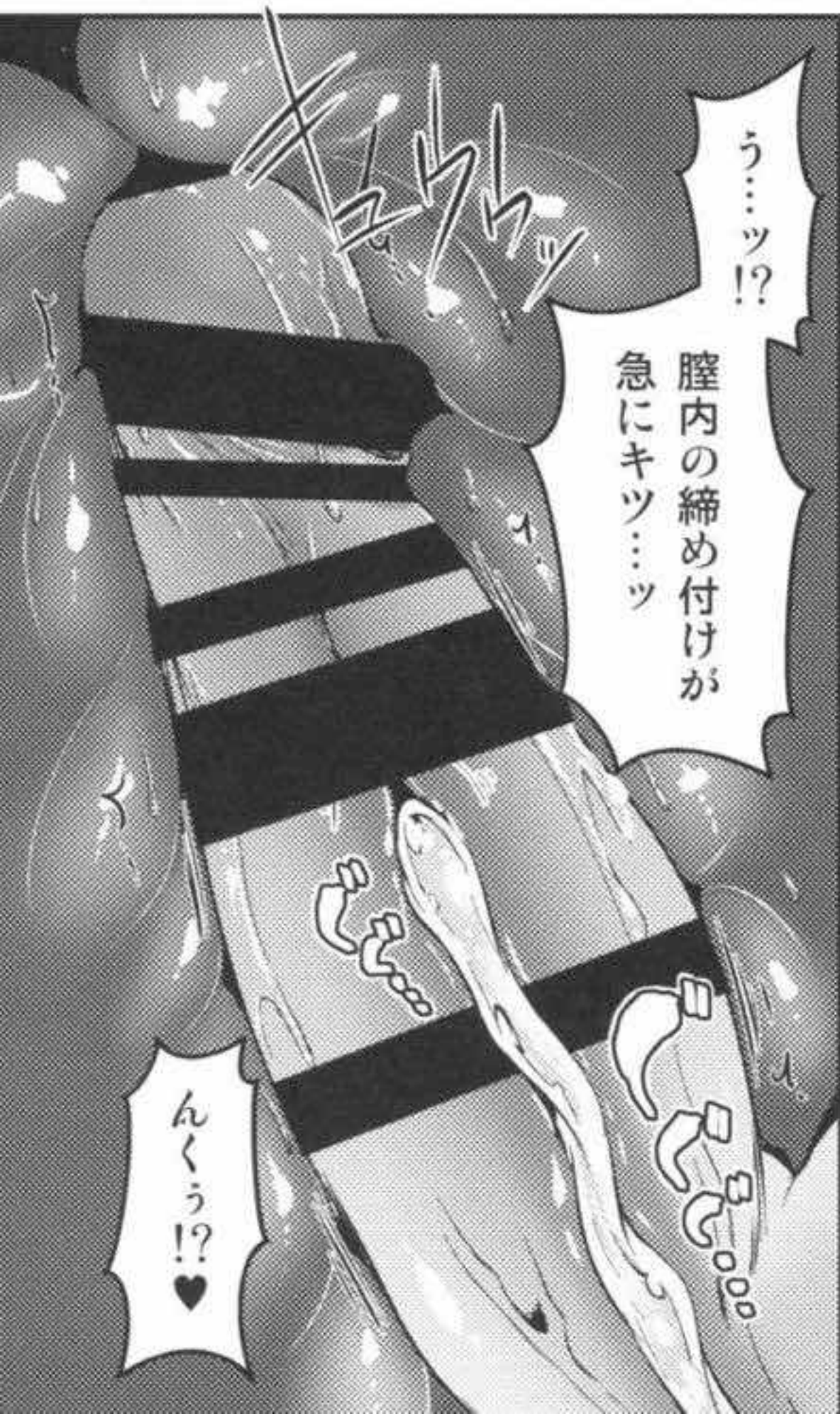
そ……その続きを
喋ることは許しません!
不敬ですよっ!!



とにかく一度動きを止めませい...っ!

このまま...では...料理の続きが...ッ

料理が焦げてしまうでしょうッ



膾内の締め付けが急にキツ...ッ

う...ッ!?

んくう!?!♥



大丈夫だよ
俺はニトクリスの手料理ならどんなのでもちゃんと食べるから

そ...そういう問題では...ッ





ニトちゃん
おっぱい
射乳ませい
しないの？

みかしで
東出イロドリ



令呪を
以て命ず…
アツグ







ニト
ちゃんツ

きやあ♡

もう…
このような
行為の
誘いは普通
男性から…



おっぱい
弄って
いいんだね?

母乳
出るまで

グッ



はっ!?
いやいや
そおーいう
意味ではッ

まっ待ッ…

せーの



でませー♡

ズン

ズン

♡

きやあああッ







どういう
意味で
言ったの？

じゃあ



先ほどの言葉はッ
このような意味で
言ったのでは
無いのですよ!!



もうッ

わ



その…



ここに
ここに

ヒキヒキ

ヒキヒキ

……言わずとも
わかるでしょう…

トーン



いいの!!
いいの!!
射精ませい
して
いいの!!

もう少し
言い方が
ある
でしょう!!





も、もう夕刻では
ないですか…!!

朝からずっと…
というのは程ほどにして
頂きたいものです…っ

ミトちゃん朝から夕方までだらだらセックスしたいし
一緒にご飯食べたらまたセックスしたいの図です。

カルデアに彼女がやって来てからと
いうもの俺とニトクリスは

ひたすらに
やりまくっていた

ホロすけ

マ、マスター!...いつになったら
素材を集めに向かうのです!

いやあ行こうと思うんだけど
ニトクリス見てたら
ムラつきちゃって...

毎回ではありませんか!
世話をするとは言いまし
たけど...

一回射精したらちゃんと
集めにいくから

んっ もう今回は本当につ
...約束ッ ですよ!



んは...!

あはは

ズッ



起きませい!!

マスト...

この回ルネサ...

...それでは、約束通り
素材を集めに向かいますようか



いやあ
こうしてニトクリスと
一緒にお風呂に入れる
なんて夢のようだよ

契りを
交わしたとはいえ…
こういうことにまで
付き合わされるとは…

まったく…
貴方の趣向には
ついていきません

えっ
もう出そう!?

ちよっ…

洗い?
ファラオ
作・めぶら



ちゅっ

んんん



ま…待ちなさい！
い…いきなりは
その…準備が…！

ドキッ

がばよ

ミカッ

いやあ
そんなことは
なさそうだけどなあ…
トロットロだよ



トクッ

んんん

んんん

あーあ
あーあ
あーあ



あーあ
あーあ

んんん



先に上がって待ってますよ…♡

私はまだ満足していません



全く…いきなり挿入れていきなり射精すとは自分勝手にも程があります

すみません…

カホー



あーっ
あーっ
あーっ

こころあじい

いっ
いっ
いっ

少しは私の話を…ッ

聞きませ…ッ
あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ



んんっ♡
んんっ♡
いつまでもこんな好き勝手に♡

んんっ♡
あッ♡
んんっ♡

あーっ
あーっ
あーっ

とかなんとか
いいながら素直に
Hさせてくれる
ニトクリスさん

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ

んんっ♡
んんっ♡

あーっ
あーっ





貴方という人は…
いくら…
契りを結んだとは
いえです…

んっ!

お落ちて着き
ましたか?

不敬が…

やはりこの格好が
落ち着きますね…

過ぎますよ…

ちよ…



おちまい♡

もう寒い季節だけどどーしてもせつ「度
あの水着をみたかったから「トちゃんにめっちゃ頼んだら

「せつ…部屋でだけですよ…」

って恥ずかしがりながらお願い承諾してほし。

寒いからメジエド様布のかわりに
メジエド様半纏を添えて。

ん…朝か…

おはようございます
マスター

起きたらマスターのココが
不敬なことになっていたので…

あれ？ニトクリス
何して…

ちゅぽん♡♡

妻である私が
処理せねばと
思いました…

あつ
ちよつ…
出るッ

構いまへん
出ひてくらさい

その格好は？

以前似合うと
仰って頂いたので…

それで…その
お願いがあるのですが



その…私も
切なくなってきた
しまいまして…

どこかと
言われると
困るのですが…

大丈夫
わかっているよっ！

そんなっ
急に愛されたらあっ



ふふっ
まだまだ元気ですね

今日はお休みに
しませんか？
マスター…いえ

あなた♡

描いた人：陵たすく

マスター

そろそろ
朝ごはんの用意が…

起きませい

ソソッ

こら…っ
朝から何を…!

お味噌汁…

火にかけてるから…
…なりません…っ

ちよ…っ
!?

チカッッ

ゼッ

んっ
ゼッ

ゼッ





ぬちゅっ♡

あ…っ

マス…タあ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡

こげた。

おわり

ました…あ

…もっ♡…♡

ぬちゅっ♡



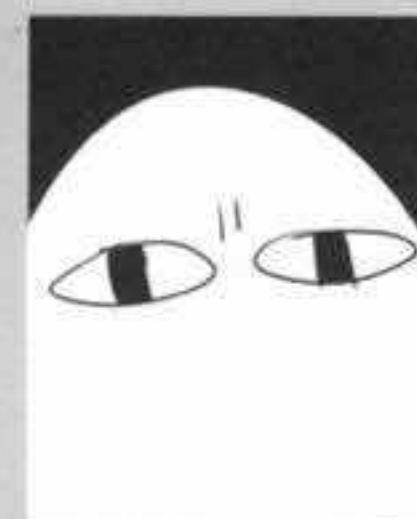
ニトクリス

ムラムラしてる時は合図を送ってくるニトクリス

HAN



16:45



ニトクリス

今日は早く帰ってきてくださいませ…♡

16:47

カニカニ



おかえりなさい
マスター

トントント

フアラオたる私は
完璧なタイミンングにて
調理を完了させる
ところですから

どうぞ着替えて
お待ち下さい



トント

カニカニカニカニ
今すぐサカサカ!!
燗燗燗燗

ハーン

きやう!?
不敬者っ...

台所で
悪ふざけは
...

まったく
...

仕様が
ない
人です
ね
貴方は

周回女王!!

KANZUME

キョ



はあ…♡
すごいニオイ
ですね…♡

汗で…こんなに
蒸れて…♡



未熟者ながら
献身させて
いただきます

貴方は
そのまま
マスターは
結構です
どうやら
お疲れの様子
ハハハ



ここまで期待
されていると
私としても

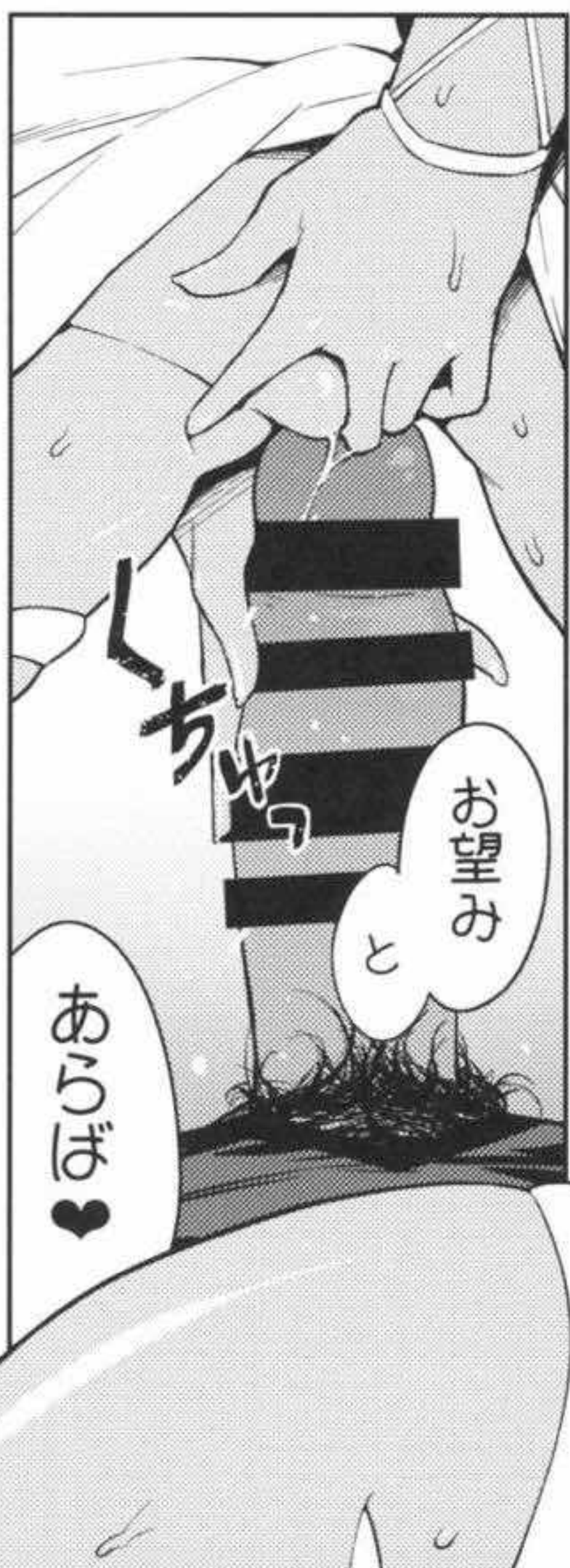
ちよつと…
いえ実のところ
だいぶかなり
嬉しいものです♡

えっ何ですか
マスター

「このままじゃ
出ませい」…?

あつそれは
いけませんね!!

いえイクのですが…



しゅちゅ

お望み
と

あらば♡

ニトクリスのぬを
みたいのですね♡

♡♡♡♡♡



私とした
ことが……
はっ

ぬい
はっ



マスターの
帰りを
このするごとを
胸に秘めながら
待っていた
はっ

……
ものですか
はっ

挿入だけで
軽く冥府に
昇天して
しまいました
……
はっ



あっ
マスター
ナニを!?

今日は私が
奉仕する……
のっ

無理

あっ

あっ



ああもう！
貴方という人は
ああああ♡♡

昇天して
しまっ♡♡

逝く♡
逝く♡

まったく…
貴方の勝手には
困りものです

この後は
お風呂に
ベジータでござ

朝までセックス
宝具周回
付き合っ
貰いますよ♡

周回!?

急な出張で一週間ほどセックスニトクリスが縮んで幼女になっていた

作：青ぼなな

一刻も早く元に戻りたい(早くセックスしたい)という彼女に応え二日中愛し合った結果...

も...もう一回かけますよ...

彼女は元に戻ったが俺はロリに目覚めて定期的に幼女化ブレイを頼むようになってしまった

毎回にらまれるがまんざらでもなさそうだ!





Fantasy!

30/100

Get away!?

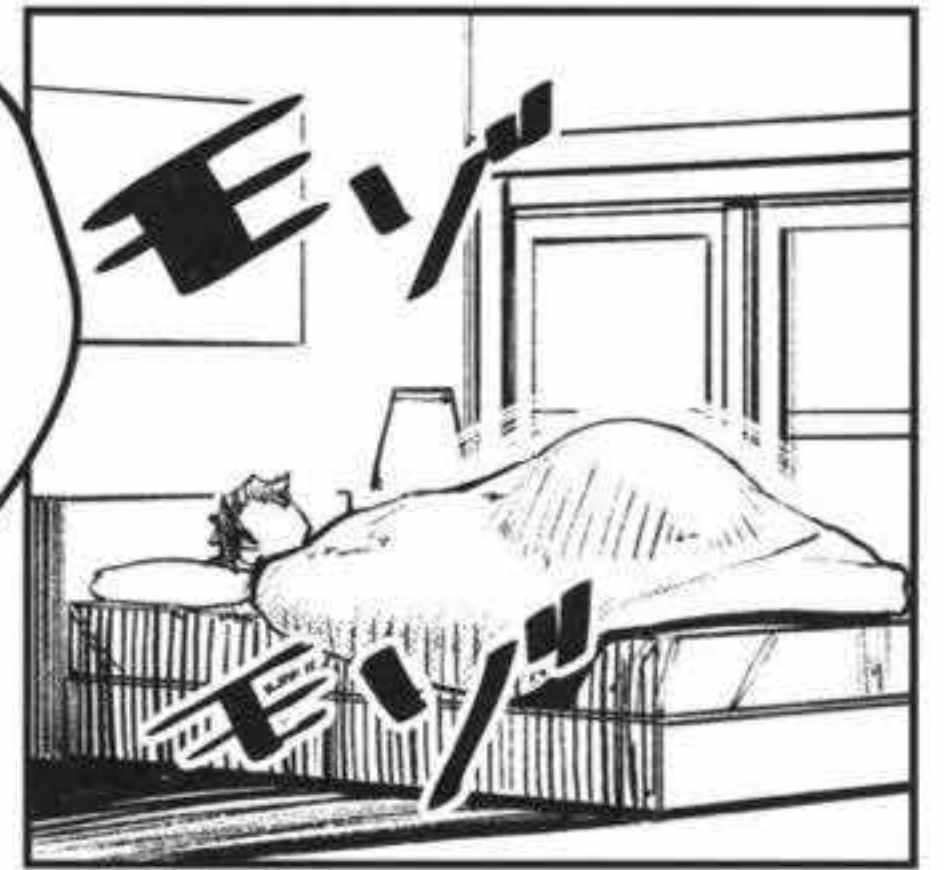
Le... Let's groove...

I've Had Enough!!

Magnetic...

作・でらうえあ





描いた人：虎助遥人



朝立ちしていた
ものですからつい

昨日も寝る前に
4回したというのに



シャワー
浴びずに
寝たから

ああっ...

私とマスターの
体液が混ざりあって
放置されたから
とてもえっちな味です



うっはああ...
うめっ出る...

あつ
まだダメですよ

それやば...

射精するのは…

いじぢぢぢ

いぢぢぢ

いぢぢぢ

んっ

はーん
んんんんん

うあああっ！
ニトクリス…ッ！

ハユルルルルルッ！



あはああ♥
中出し気持ちいい...

んんっ...
今日もたっぷり♥



んんっ♥
ん...んっんっ♥

んんっ♥



はあくもう一眠り
しよっかニトクリス...

はい
そうしましょう



しゅあ♥

カホーン

ニトちゃん
ただいま〜…

我が同盟者よ
おかえりなさい…

何があつたのです
こんなに汚れて

あせ

あせ

いやあ
転んじゃった
だけなんだけどね

っ

あ
ごめーん
服汚れちゃった

怪我が無かつたのは
何よりですが
気をつけなければ
いけませんよ

私が洗って
あげますから
おとなしくして
いるのです

あ、お風呂に
入りませいっ!

秋月からす

いっ?

ふっ
不敬ッ!
フケイですよッ!

ごめんなさい

ま、
まったく…

仕方ないですね

ドキ
ドキ
ドキ

ドキ
ドキ



あ、待ちなさいっ
今日は私にまかせ...

あ、あ、
そ、そんなにつ
激しくしては...





びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

ぐわ

ぐわ

びしょ

びしょ

ぐわ

ぐわ

Miyamoto

描いた人
ディスク

早く起きてください
もうとっくに
朝ですよ？

うーん
あと5分…

駄目です
夫がそんな事では
臣下に示しが
付きません！

じゃあ一発
やらしてくれたら
起きる〜

仕方ありませんね…
今日はホントに
一回だけですよ…？

もみ♡

もみ♡



マスター!! 何ですか
この格好は?

だって「私もマスターと一緒に
学生生活送ってみたかった♥」
って言ってたじゃん!

人理修復後、ニトクリスと
同棲することになったわけだが

三ヶ月もすればちよつと
慣れちゃうわけで、そこで
例のものを用意してみました

確かに
そうは言いましたが

この召し物は
とても恥かしい
のです...

いつもの衣装の方が
よっぽど恥ずかしいと
思うけど...

ニトクリス!
俺、興奮して
きちやった

あっ...!!
いきなりですか!?

イルン

もじもじ ウンツエ

いいえ...
シテ...欲しい...です♥

よく言えました

ダメ?

ねえ?

...

はっ

ゴマ



最近同盟者が
元気がない
ようで…

気が気ではありません
でした…

部屋着？
というものを
着用するのが

一番と小耳に
挟みましたが…
本当でしょうか…

私がどうして
こんな格好を…



いいけない！
私が一肌脱いで

精一杯
元気になって
もらわねば…！

不敬な…



えっと確か
キアラさんに
聞いたところによると

部屋着をラフに着崩して…

でもそれなら
イメージトレーニングが
必要ですね…

描いた人：あお色一号

するとたまらず
同盟者は顔をあげる
に違いありません

なんと不埒な…
ですがこれも
同盟者のため

あつちよつと
コラ!
不敬ですよ!

などと言つても
顔を離さない
同盟者…

あつあつ

イクっ…!

そして我を
忘れた同盟者に
私は…きやーっ♡

んちゅ…っ
こらあ…!

現金なんですから…っ
んっ

はあ…っ
はあ…っ

えっメジエト様
なんと…?

はっ!
同盟者!?

い、いつからそこに…
えっ最初から…?
ふ、不敬ですよ!!



か!?

ぞん

私に何か
用です...

?

えっち

少しは
節度をもったら
どうですか
えっち

えっち...
えっちしよ...

ニトクリスが
エロいのが
いけないんだ!!

「うん、うん、うん!!!
話を聞きなさい!!

とろろ



ズッポーン

あー

あー
覚えておきなさい!!

ズッポーン

ズッポーン

ズッポーン

ズッポーン

あー

あー

あー

ズッポーン

あー



今日も沢山出しましたね……
あなたの射精管理をするのは
私の役割……

勿論これで終わりでは
ありませんよね？
マスター♡

CP
COCY.



ニトケリスの葉キャンパス

作：キクタ



しかし
寒いですね

昨日は
暑いくらいだったのに

おや、毛布ですか

エアコンか暖房でも
つけたらいいのでは
なんて思いもしません

キヤメル100%

サラツとしながらも
快適なあたたかさですね







え...エエ!?

ア
ア



また人が少し
うとうとしてる
スキに!

コケイデスよ!!

いんげん
かたかた



なんですか何回も
人の寝顔に射精して

私はあなたに
シコってもらうために
眠りにつくのでは
ありません!!

ア
ア

ア
ア
ア
ア

人に寝顔射しておいて
なんですかこの勃起ちんぽは
まだ射精できるという
意志の表れですか

まったく
どこまでも勝手な
ちんぽこです



私とて
ちんぽは欲しいのです

ちんぽ
340

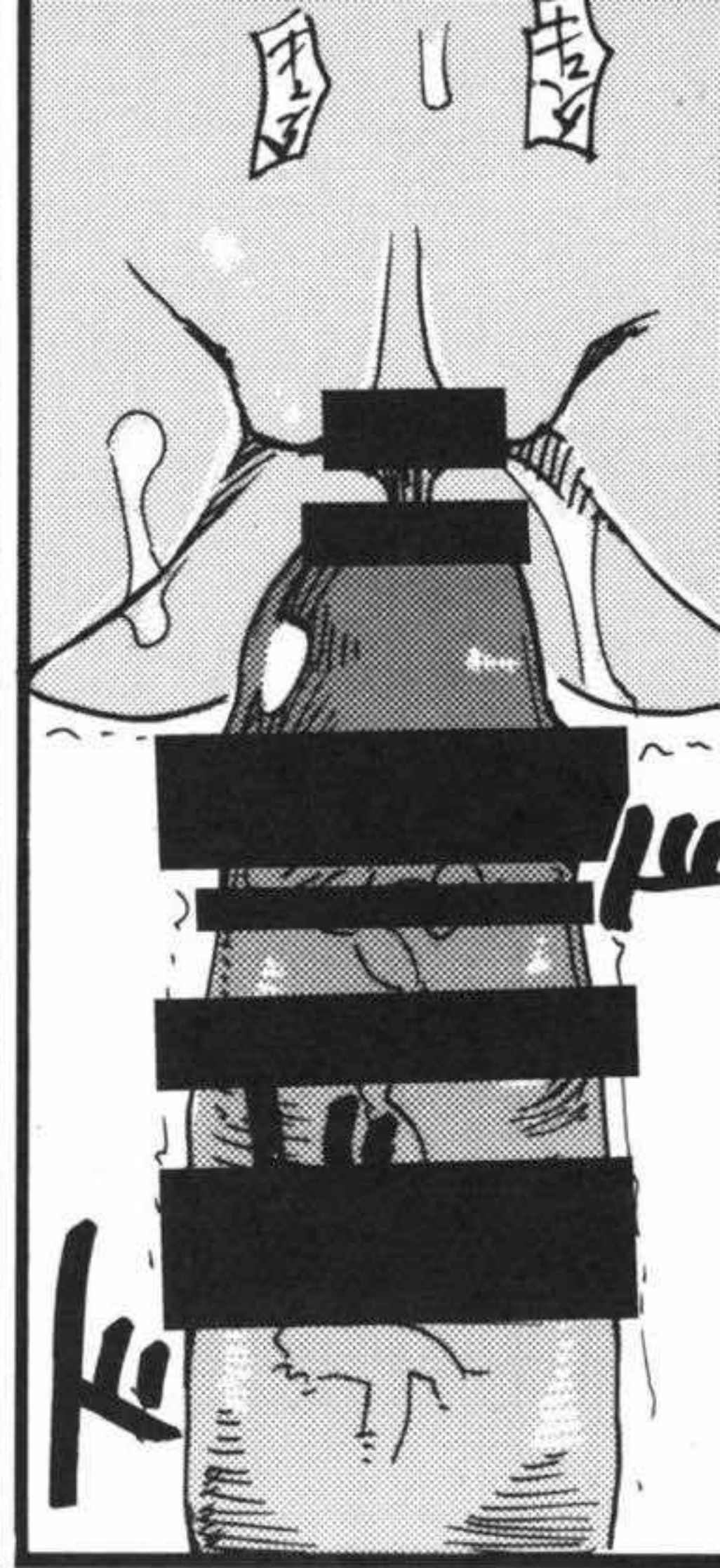






そーいえば
新しいマグカップが
必要になりました

今使っているものに
ヒビが入ってしまった...



今だつて射精に
導こうと...



電子レンジで
使いすぎたのでしうか

気に入って
いたのですが

交尾に集中？
何をいいますか

私のまんこは常に
ちんぽに夢中です





うん…

執筆 春工房

ずっと室内に居ては体にカビが生えますよ？



立花 今日の日曜日ですよ

どこかに行ったりしないのですか？



そうだ！

一緒に散歩に行きませんか？

お弁当を作ってそれを持っていくかがですか？



一回だけ！

そしたら一緒に散歩行くよ



んん…散歩か…

立花…あの…

今はなく…それより…

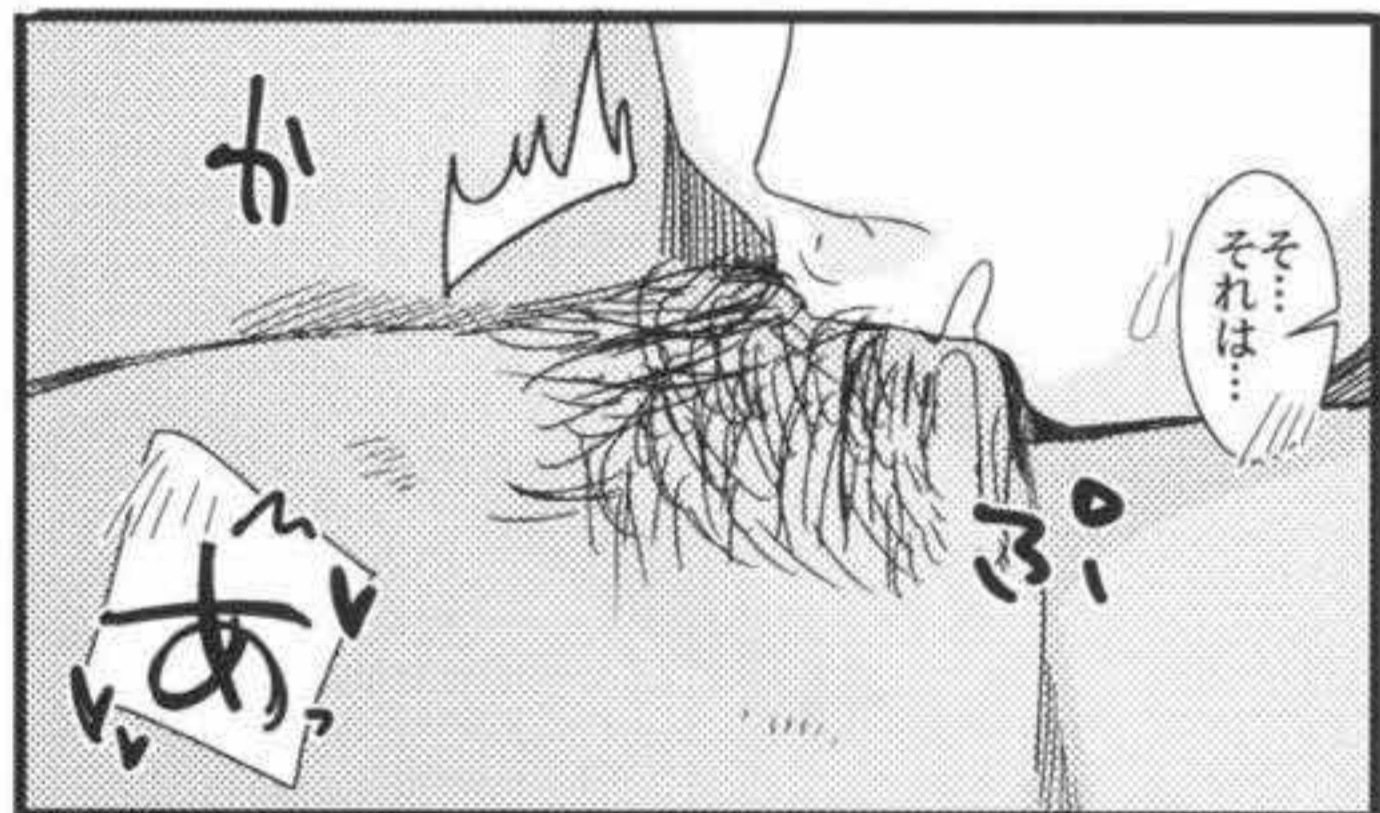
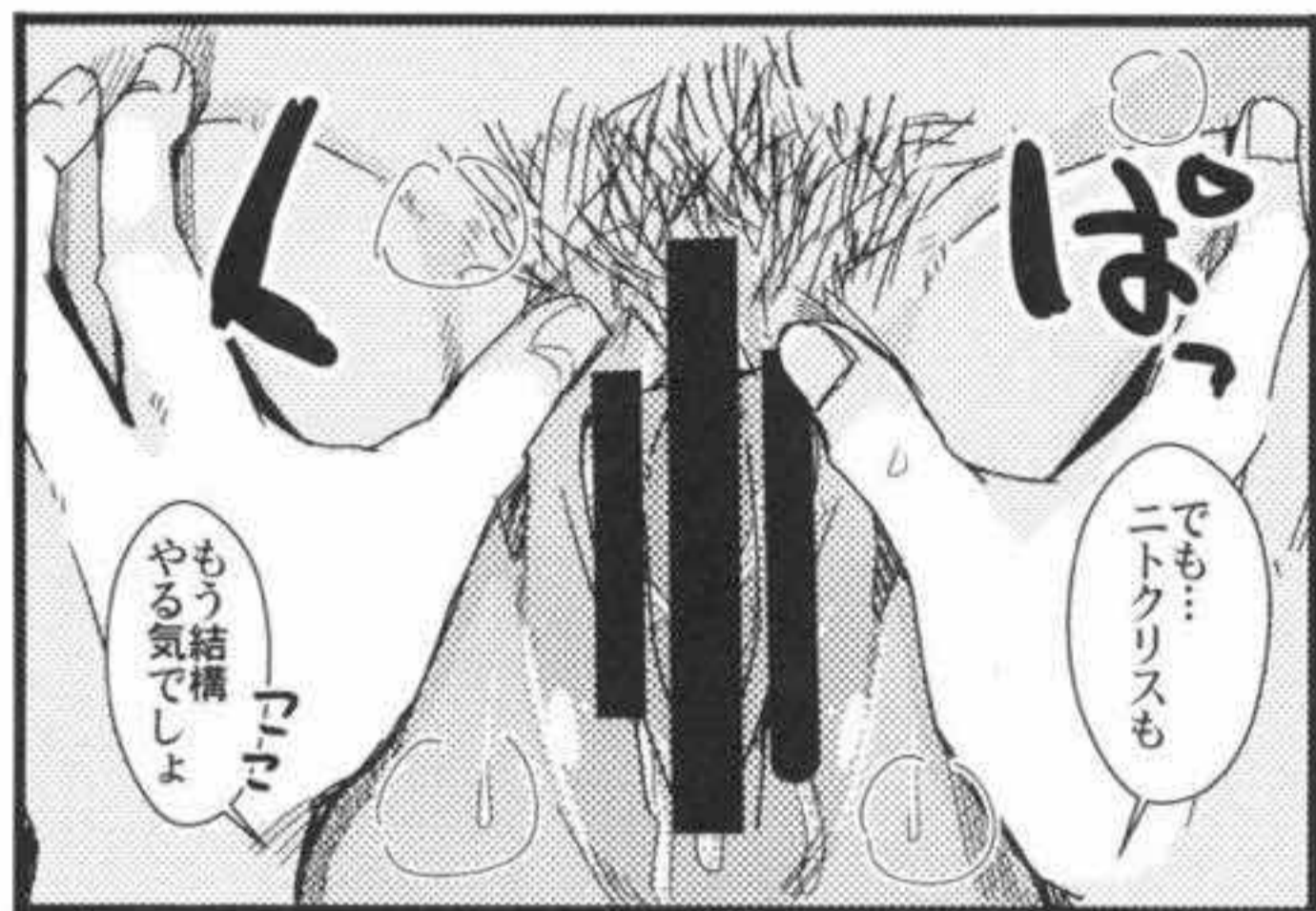


一回だけですよ…



えっちしたい

なっ…きつ…昨日沢山してあげたでしょう!? あまり節操が無いのはダメです!





お...
大きくし
過ぎですっ...
ふ...
不けいです...っ...

大丈夫?

あっ...

あ!!
最高...

ううっ...
熱っ...

ごめん...
でももう...
動きたい...

ニトクリスっ...!

あっ...
激しっ

気持ちいいよ
ニトクリスっ...!

立花っ...!
りっかつ!



また帰宅して
早々にとは……！
不敬です……！！

ごめん……
でも我慢でき
なくて……？

だ、だめでは……



ほら
舌出して……

ちゅっ

ロオオ……



ニトクリスと
同棲していますが
性欲が抑えられませんが

ま、またですか……

作とい



ニトクリス……ッ
力抜いて……！！

わ、分かっています……

ぶんら

ひびき……

ふーっ

人理を救った後
マスター藤丸立花は
悩んでいた！

してえ…

ギン
ギン

もつと至高おっぱいデカクの姿に
なったニトちゃん
とエッチしてえ…

ん？逆にもつと
未熟な姿にも
なれちゃうのか？

なんでもいいや
スケベしてえ
プレイブしてえ

ホッ
ホッ
ゴダ
ゴダ

—という
くだらない願望を
偶然所持していた
聖杯のかけらが
叶えてしまった！

有馬乃ユウキ

しまったでは
ありませんマスター！

う
れ
い
い
い
い

分裂した件とこの
恥ずかしい格好を含め
説明を求めませい！



チヤッ

締ませーい！

マスター！
写し身とはいえ
これ以上小さな私
への狼藉は！

チヤッ

チヤッ

ぼー



デカチチゆさゆさ
サせて説教すんな
挟むぞコラア！

きゃあああああ!!

ああ！
私と同盟者の
強烈な淫臭が



ズッ

チヤッ



ほんぽん
ほんぽん
ほんぽん

あ
アハハ

はー出した
出した♡

またよろしくね
ニトちゃんズ♡

アハハ

アハハ

一年後のハロウィン
この時の分裂で
発生したニトク粒子が
エリザ粒子と反応し
カルデアを混沌の渦に
叩き込むのを立香はまだ
知りもしない

カルデアアパート

人理修復後、色々とおあって
結婚し、同棲をはじめた
ニトクリスとマスター

そんなある日

駄目

マスター
同盟者よ……
メジエド神を飼って……

まぼ

この建物、
ペット禁止だし

不敬!

メジエド神は
ペットじゃないです!

飼って!飼って!
飼って!飼って!

矛盾してるし
うるさいし……

本当か?!

マスター
同盟者!好きっ!!

しかたない……
俺の配偶者としての
自覚を持ってくれるなら

メジエド神は……
大家と交渉しよう……

ニトクリスの性LOVE♥生活

そのかわりと
いうか…ほら…
最近忙しくて
ご無沙汰だっただろ？

いや、その…妻として
名前で読んでほしいな…
なんて…

分かりました立香
藤丸立香…
私の愛する者よ

マスタ
同盟者っ

んむっ

ふうっ

立香

さあ…準備は整いました

冥界ファラオの
ムレムレのおまんこ

とくと味わうと
よろしいでしょう

はああ
立香おちんぼ…
いつみても大きい…

ニトクリス…

何か違うけど
エロいからいいや…

フッ
フッ
フッ



気持ちさらさらニトクリス……
ニトクリスのおまんこ気持ちさらさら……

立香♡

立香♡

好きです♡
愛してます立香♡

うっ♡ニトクリスの
膣内でちんぼ融ける♡

私も……っ♡

立香のおちんぼ
気持ちいいです……♡

はぁ……ミルク……
ドビドビドビ……♡

射精して♡

射精して♡

立香のおちんぼ
ファアラオに流し込んで♡

くう射精すぞ

はぁあ……♡

立香の本気の腰振りで♡
メスイキするう♡

イクっ♡

イクッ♡





愛してるよニトクリス♡

うれしい♡

私もです立香♡

まだ... いいかい?

ふふ♡

それでは

木乃伊になるまで
搾り出してあげましょう♡

大丈夫です
冥府永劫私たちは一緒です♡

ずっと...♡

後日

これからファラオ会議を
始めるっ!

我が名はニトクリス!

太陽王にこのアトラス院を
任されたファラオなり!

我を畏れよ!

我を崇めよ!

還ってくれ
マジエド神!!

色々大変だけど...
幸せに暮らしている
二人(とマジエド)なのでした



活断層

Katsudansou



力強い精神力真の支配者偉大なる
ファラオになるための儀式を
今日は特別にお教え致します

のりぱち
No ri pa chi

失礼いたします

なんと淫靡でかぐわしい匂い

カリ首に溜まった
垢一つ一つを舐めとるのも
ファラオの務め

古来より男根には力強い
精神力を内包していると
言い伝えられています

このおっぱいで
ファラオは無理でしょうか？

その熱く滾る精神力の塊を
一息に飲み干すことで民からも
敬われる絶大な求心力を
手にすることが出来ると
信じられています

まだまだ若輩者の母乳ですが
いかがでしょうか？

ごめんなさい♡

ごめんなさい♡

ごめんなさい♡

ごめんなさい♡

ごめんなさい♡

ごめんなさい♡

ごめんなさい♡

男根を上下に激しく
しこくことにより
熱を帯びてより一層精神力を
内包すると言われています

(流石体を2週間清めずおこなわれる
だけあって蛇皮の避孕具を着けていても
鼻をつく凄まじい匂いはあつ♡ん♡)

その時魂の塊(母乳)を
授けることが古来よりの
習わしとされており

飲みませい♡

飲みませい♡

でませい♡
飲みませい♡

でませい♡

でませい♡

見てください
この量♡

凄まじいです♡

この白濁の濃い液体に力が
沢山宿っているんですね♡

ぐるぐる脈を打って...

しゅんしゅん
舌がひりつくような
苦みと熱を感じます♡

しっかりと舌の上で
精神力の塊を味わい
ゆっくり咀嚼します

そして
一気に飲み干せば

儀式完遂です♡



ニトクリスに優しく甘やかされる話。

やもげ

脳髓を痺れさせるような優しく甘い匂いが、六畳間を満たしていた。

「ふふ、もうこんなに大きくして……」

敷き布団の上に横たわる僕に、最愛の彼女ことニトクリスは添い寝のような形で寄り添いながら、怒張した僕の肉棒をそつと撫でた。

「っ……!」

あやすような手つき。

初夜の頃からは想像もつかないその手慣れた扱きに、僕はびくんと身を震わせてしまう。

「心地よいですか？ 我が親愛なる同盟者よ」

「う、うん……す……くいいよ……」

「それは何よりです。今宵はどうぞ、このニトクリスに身体を委ねてくださいね？」

「うあつ……」

優しく微笑み、ニトクリスは手淫を続行する。

先走り汁が潤滑油となり、じゅふじゅふといやらしい音を立てながら続けられるそれに、僕はたまらず声を漏らした。

時刻は午後十時。

互いに生まれたままの姿で、しかし僕らは、互いに熱をぶつけ合うような普段のそれとは異なる情事を始めようとしていた。

きっかけは、今朝の出勤前の事だった。

『我が同盟者……少し、お疲れのようですね』

『え？ ああ、うん……最近、仕事が忙しくて』

あはは、と苦笑した僕に、ニトクリスは心配そうな顔をして。

『私に何かできる事があればよいのですが……』

『いや、そんな……君がいてくれるだけで、疲れなんてどこかへ

飛んでいくよ』

『マスター……』

僕の言葉に、ニトクリスは頬を赤らめ、

『……ですが、疲労が溜まっているのは事実では？』

『うっ、痛いところ突くなあ……』

『これでも真剣に心配しているのです。ザンギョウなるものも多いようですし……』

『おかげさまで夜も御無沙汰だし』

『なっ……そういう事を言っているではありません！ 不敬ですよ!』

『ごめんごめん』

ぶんすかとお怒りになったニトクリスに僕は微笑み交じりに謝罪して、それから彼女に礼を言った。

『でも、ありがと。せめて今日は早めに帰ってくるから、美味し

いご飯作って待っていてくれる？』

『……はい、マスター。腕によりをかけて準備しておきますね?』

『うん、お願い。じゃあ……』

言って、彼女の肩に手を置く。

ニトクリスは慣れた様子でついと顔を上げ、そして目を閉じた。

『ん……』

そうして二人で、行ってきますのキスをして。

『行ってきます、ニトクリス』

『はい。お気をつけて、我が同盟者』

最愛の彼女に見送られながら僕は出勤し。

その半日後。

『我が同盟者よ。その……今宵は、あなたを甘やかしてもよろしいでしょうか?』

と、ニトクリスから提案を受けたのだった。

そんなわけで、僕は今ニトクリスに優しく奉仕されているのだ
けど。

「うっ……あっ……」

「ふふ、顔が蕩けていますね、マスター」

声を漏らしながら快樂に打ち震える僕に、ニトクリスは穏やかな笑みを浮かべている。

僕へと向けられる視線は、慈愛の情に満ちていて。

母の如き包容力をもって、彼女は僕を甘やかしていた。

「以前の私であれば、同盟者としてだらしなく思っていたかもしれませんが、今はただ、あなたへの愛しさだけが募ります」

そう言っ、ニトクリスは僕の肉棒を撫で上げながら、そっと僕の方へと顔を近づける。

「ん……マスター……」

愛おしげに行われた口づけからは、唯一無二の同盟者への愛が溢れんばかりに伝わってくる。

「ニトクリス……」

「マスター……」

彼女はそのまま、何度か僕と口づけをした後、
「よい、しよ……」

こちらの胸板に胸を寄せるようにして、僕に覆い被さってきた。

「っ……」

むにゆりと押しつけられるその豊かな胸に、僕はより一層肉棒を硬くしてしまう。

ニトクリスもまたそれに気づいたらしく、嬉しそうに淡い微笑みを浮かべた。

「ふふ、あなたは本当に私の胸がお好きなのですね」

「そんなことは……」

「恥ずかしがらなくて結構です。この真なるファラオとしての肉体は、あなたという唯一無二の同盟者がいたからこそ得られ

たもの。ですから、どうぞ遠慮せずに我が肉体を堪能してください」

そう言っ、こちらに体重をかける事で僕に柔らかな胸の感触を味わわせながら、ニトクリスは僕の耳へと口を寄せる。

「出ませい出ませい、たーんと出ませい」

「あっ……うあっ……」

そう耳元でささやきながら、優しく撫でるように僕の肉棒を扱き上げる彼女に、僕はただただ情欲を昂らされていく。

肉棒をあやすほっそりとした手。

胸板へと押しつけられた柔らかな胸。

そして、甘く蕩けさせるようにささやく声。

どれ一つ取っても男を燃え上がらせるに足るそれらは、僕を快樂の渦へ引きずりこむには十分すぎた。

「に、ニトクリス……」

暴力的なまでの快樂の奔流に溺れそうになりながら、僕はニトクリスを纏るような目で見つめた。

「ふふ、ニトクリスとキスがしたいのですか？」

「ダメ、かな……」

「いえ、そんな事は決して。マスター……んっ……ちゅっ、れろっ……」

僕と舌を絡め合わせながらも、ニトクリスの胸は押しつけられ、その手は僕の肉棒を扱き続ける。

「んっ……口付けをされながら、扱かれるのはお好きですか、マスター……？」

「うん、すごくいいよ……」

「では、しばらく続けますね？ んちゅ……マスター……んんっ……」

「ニトクリス……んっ……」

そうして、互いの口内を蹂躪し合い。

熱を帯びた吐息を共有しているうちに、僕はいよいよ限界を迎えた。

「ニトクリス、もう……っ」

「もうですか？ 仕方ありませんね。では……」

限界だと告げた僕を、ニトクリスは愛おしげに見つめながら、手淫の速度を上げた。

「あつ、あつ、あつ、うあつ……！」

輪のようにした指で雁首を重点的に攻められた事で、僕はあつという間に絶頂へと導かれ。

「ふふっ、出ませい出ませい」

「うっ、あああつ！」

優しく甘く告げられた彼女の号令に合わせて、勢いよく白濁の液を吐き出した。

「はっ、はっ……」

射精後特有の脱力感に苛まれる僕に向けて、ニトクリスは嬉しそうに微笑みを浮かべてみせた。

「たくさん出ましたね、マスター。ニトクリスの手は心地よかったですか？」

「さ、最高だった……」

「そうですか……それは何よりです」

心底嬉しそうに言って、ニトクリスは僕の頭を自らの胸元へと抱き寄せる。

「ふふ、マスター……」

ぎゅうと僕を抱きしめながら、幸せそうに彼女は言葉を紡ぐ。

「かつてはただの同盟者であったあなたが、今はこんなにも愛おしい。……あなたに出逢えて本当に良かったと、心から思います」

そう言って、僕の頭を撫でてくるニトクリス。

その言葉は僕にとってどうしようもなく嬉しかったし、僕だつて同じ思いだった。

ただ、素直に喜ぶには状況というか、彼女の現状がそぐわなかったというか。

「んっ……」

太ももに当たった硬い何かに、ニトクリスは声を漏らし、それから僕にくすりと微笑んだ。

「ふふ、もう復活してしまったのですか？」

「ご、ごめん……ニトクリスの胸が気持ち良くて、つい……」

いくら頭ではそういう場面ではないと分かっていたとしても、顔に胸を、それも布切れ一枚付けていないありのままの胸を押しつけられてしまったのは、男としてどうしても反応してしまうというもの。

オスとしての本能を情けなく思う僕の肉棒を優しく撫で上げながら、ニトクリスは半ば呆れたように、しかしどこか楽しそうに言う。

「まったく、愛おしさをもってただ抱きしめたただけだということに、こんなにここを硬くして……不敬ですよ？」

「うあつ……ごめんなさい……」

「ふふ、冗談です。……次は、どうしましょうか」

僕の肉棒を愛おしそうにゆっくりと扱きながら、ニトクリスは問うてくる。

「太ももに挟んでもよいですし、口でしてあげるのもかまいません。あなたの大好きな胸でしてさしあげるのもやぶさかではありませんか？」

「……」

彼女の言葉にごくりと唾を呑み込む。

どれも魅力的な提案だ。きつとどれを選んで、彼女は極上の快楽を与えてくれることだろう。

ただ、今の僕はそれらとは違ったものを求めていた。

「……ニトクリス」

「はい、なんでしょう？ 我が同盟者」

「中で、してほしい……」

恥じらい気味に告げた僕に、彼女は穏やかに微笑んで。

「お望みとあらば」

そう、優しく答えたのだった。

「マスターはどうぞそのままです。今宵は私が尽くしますので」
そう言って僕を寝転ばせたまま、ニトクリスは僕の上へとまた
がった。

そして何度か、硬さを確認するように僕の肉棒を扱く。

「こんなに硬くして……あんなに出したばかりだというのに」

「うっ……君が魅力的すぎるのが悪い……」

「ありがとうございます、マスター。では、私を愛してくれるあ
なたのために、目一杯ご奉仕しますね？」

そう言ってニトクリスは、その細い指で位置を調整しながら、
僕の肉棒を自らの秘所と触れ合わせ、

「あ、んっ……」

「っ……」

つぶ、と彼女の裂け目に肉棒が吞まれゆくその煽情的な光景
と、肉壁から与えられた締め上げるような圧に、僕が思わず身
を震わせる。

彼女はそのままゆっくりと腰を下ろし、やがてずっぽりと、僕
の肉棒を根元まで迎え入れた。

「ん……入りました……」

既に感じ始めているのだろう、頬を上気させ呼吸を乱しなが
ら、ニトクリスは僕を愛おしげに見つめる。

「いかがですか、マスター？ ニトクリスの中は」

「うん……あつたかくて、すごく気持ちいいよ……」

「よかった。では、動きますね？」

言って、ニトクリスはゆっくりと腰を上げた。

「っ……あつ……」

それだけで、僕は嬌声を上げた。

肉壁は僕の肉棒を締め上げながら撫で上げ、手とも口とも違
う快楽を僕に与えてきた。

「んっ、はあっ……」

身悶えする僕を見つめながら、ニトクリスは緩やかに腰を上下
させる。

「心地よいですか、我が同盟者よ？ 何度でも出していただい
て構いませんからね……んっ……」

そう言って、彼女は瞼を閉じ、艶っぽく息を漏らした。

呼吸は少しずつ乱れていき、彼女の秘所もまたその圧を強め
ていく。

「マスターの、大きい……」

独り言のように声を漏らしながら、次第にニトクリスはピスト
ンの速度を上げていく。

肉棒は彼女の膣へと垂直に打ちつけられ、手淫とは比べ物にな
らない快楽が僕へと流れてくる。

「あつ、はあっ……」

「んっ……ふふ、感じているのですか、マスター？ ニトクリスの
中に、子種を出したくなってきましたか……？ んっ……我慢は、
しないでくださいね……？」

悶える僕の手にと指を絡め、恋人繋ぎのようにしながら、
ニトクリスはピストンを続ける。

豊かな胸はピストンに合わせて上下に揺れ、僕の情欲を滾ら
せていく。

「んっ、はっ……我が同盟者よ、こういうのはいかがですか……
……？」

恍惚とした声を漏らしながら、ニトクリスは時折腰の動きを
ピストンからグライドへと変え、ぐりぐりと肉棒に膣内をかき
乱させる。

「うあつ……」

上下に肉壁に扱かれるのとは大きく異なる、より強い刺激に
びくびくと身が震え、思わず嬌声を上げてしまう。

そんな僕を愛おしげに見つめながら、ニトクリスは小刻みにピ
ストンを続ける。

「マスターの、中でびくびくしていますね……冥界の神である

私を怖がっているのでしょうか？」

「そ、そんなことは……」

「ふふ、仕方ありませんね。優しく撫でてさしあげるとしまし
よう。よし、よし。よし、よし、よし」

言って、ニトクリスは膣に力を入れた。
締めりがきつくなったそれは、僕の肉棒をより強く扱き上げ
た。

「うああっ……!!」

「ふふ、強く撫ですぎたでしょうか」

たまらず声を上げた僕に、ニトクリスはくすりと微笑み、それ
から身体を倒してきた。

「マスター……ん……」

そして、僕の胸板にむにゆりと胸を押しつけながら、口づけを
してきた。

「ん、ちゅ……マスター……ちゅるっ……」

僕の口内を蹂躪しながらも、彼女はピストンを止めない。

たんたんと小気味よく行われるそれに、僕はただただ昂らさ
れていく。

「ん……キスされながら手でされるのが好きでしたので、こ
ういうのも喜んでもらえると思ったのですが……どうやら大正
解だったようです」

まるで悪戯が成功した子供ののように笑みを浮かべ、ニトクリス
は愛おしげに僕を見つめながら、

「ふふ、心地よいのですか、マスター？ 言葉も発せない程にこ
のニトクリスの身体に溺れているのですか？」

「うっ、くっ……」

嬉しそうに告げるニトクリスに、しかし僕は言葉にならない声
を漏らすことしかできない。

「マスター……ちゅ……ん……」

口内を舐められ、舌を吸われ、肉棒を膣に扱かれ。

甘く蕩けるような真なるファラオの奉仕に、僕は着実に絶頂へ

と近づいていく。

「ん……ふふ、マスター……」

僕の口の端に垂れた涎を舐め取ってから、おもむろにニトクリ
スは身体を起し、僕の目の前に自らの双丘を鎮座させた。

「どうぞお好きになさってください。私の胸も、あなたに可愛
がられたいようです」

そう言って、ふるりと胸を揺らす。

目の前に釣り下がった豊かな果実に、僕の目は釘付けとなる。

「さあ、マスター……」

彼女に促されるまま、僕はおそろおそろ、そのぶつくりとした
乳首を口に含んだ。

吸い、舐め、舌先で弾く。

本能のままに胸へとしゃぶりつく僕に、ニトクリスは愛おしげな
表情を崩さない。

「ん……ふふ、そんなに必死に吸って。ファラオの胸は美味しい
ですか？」

微笑みを浮かべながら、彼女は僕の頭を優しく撫でつけてく
る。

「よしよし。どうぞそのまま、赤子のように私に甘えてくださ
い」

そんなことも言いながらも、彼女は腰をゆっくりと上下させ
続ける。

まるで肉棒すらもあやすようなその動きに、僕はゆるやかに
昂らされていく。

「んっ……マスター……」

乳を吸われ、膣をかき乱され、彼女もまた絶頂に近づきつつ
ある事が見て取れた。

「に、ニトクリス……」

いよいよ限界を迎えつつある事を悟った僕は、乳から口を離し、
彼女に声をかけた。

「なんででしょうか？」

「最後は、その……君と、一緒に」

「……はい」

僕の言葉に頷いて、彼女は体を起こし、騎乗位の体勢に戻った。

そして僕の手を握りながら、ピストンを再開する。

「あっ、んっ、あっ……マスター、マスター……」

小気味よく腰を下ろしながら、彼女は目を閉じ、熱っぽい息を漏らす。

僕に奉仕するだけではない、彼女自身が快楽を求めて行うそれに、僕の情欲は昂り、やがてふつりと何かが切れた。

「んっ、マスター、動いて……あんっ……」

受け身ではいられず、いよいよ腰を動かし始めた僕に、ニトクリスはほんのりと嬉しそうな顔を浮かべた。

「あっ、あっ、あっ、あっ」

淡く嬌声を漏らす彼女の、その腰の動きに合わせて肉棒を垂直に打ちつける。

肉壁は肉棒に絡みつき、子種を搾り取らんとばかりに締め上げてくる。

「マスター、マスター……」

愛おしげに僕を呼びながらも、ニトクリスはピストンを止めない。

悩ましげな表情を浮かべ、僕の手をぎゅっと握りながら快楽に悶えている。

「っ……同盟者、私は、もう……っ」

「ぼ、僕も……」

「では、マスター……どうぞ、私と共に……んっ……」
言って、ニトクリスはピストンの動きを速めた。

「あっ、はっ、んっ、あっ……」

「ニトクリス、で、出るっ……」

「は、はい、お出しになってください、私の中に、たくさん……」

切なそうに告げながら、彼女はとどめとばかりに肉壁をぎゅうと締めあげ、

「うっ、ああっ……」

「……………ッ……」

二人、同時に絶頂へと至った。

「んっ……まだ、出て……はあっ……」

どくどくと続く射精に、ニトクリスは身を震わせ、僕の手を強く握った。

そして、僕の肉棒が全てを吐き出した後、彼女は僕の身体へと倒れ込み、性交後特有のやや疲弊感のある笑みを僕に向けてきた。

「マスター……私の中に、たくさん出してくださいましたね。ニトクリスの奉仕は、ご満足いただけましたか？」

「うん、とっても……天国みたいだった」

「む、そこは冥界と言うべきですよ。私は冥界の神ですから」

「そ、そうなんだ……」

苦笑する僕に、ニトクリスはくすりと微笑んで。

「……また、奉仕が必要であればおっしゃってくださいね。あなたにでしたら、いつでも尽くしますので」

「それは、僕が君の同盟者だから？」

そう問うと、

「それもあります……あなたは、私の大切な夫ですから」
彼女は照れ臭そうに微笑みを浮かべた。

可憐な彼女に、僕はたまらなくなってその身体を抱きしめた。

「きゃっ……もう、驚かさないでください」

「ごめんごめん」

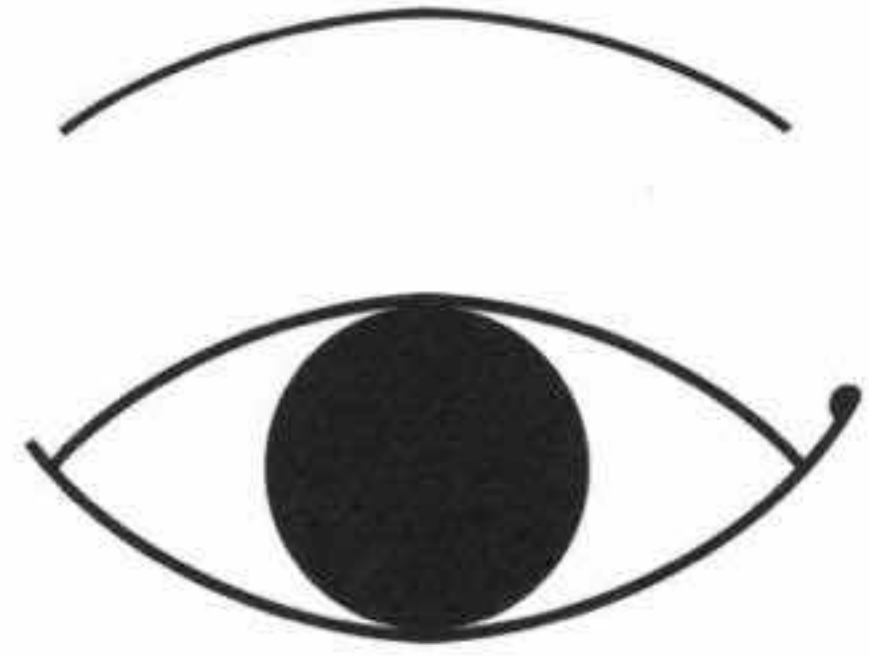
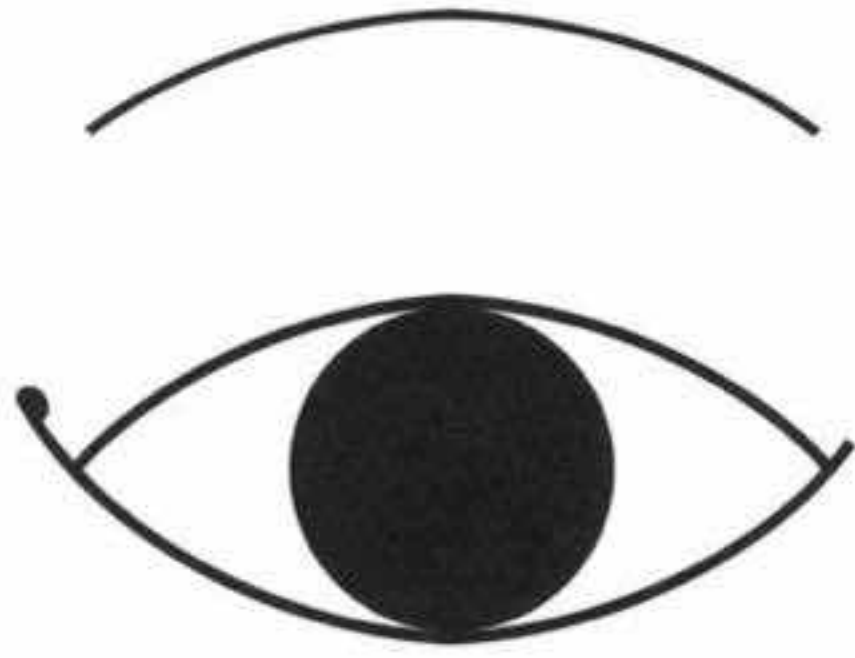
軽く詫びながら、僕はその耳元へ口を寄せて。

「今夜はありがとう。愛してるよ、ニトクリス」

そう告げた僕に、彼女は優しく微笑んで。

「どういたしまして、私の愛しい人」

それから、僕にそっと口づけをするのだった。



サハラオーストリア結心
 ▲ P h a r o a h t a i s s u a ▲
 - ニトワリス同棲合同 -

サイゴマデ
ミルノダ

アトガキ
 アトガキ
 ココカラ
 アトガキ

フレンドー覧(あとがき)

Friends

焼きトマト

合同誌にお誘い頂き
ありがとうございます！
4pではニトクリス
ちゃんの魅力を
描き切ること
は叶いませんでしたが
楽しく描けました！



P

ニトクリス
is
LEGEND

ニトクリスには
幸せになってもらいたいですね…



るとんにぎ

チュピッ！
チュピッ！
ニトクリスの足
舐めたい(あほ)

というわけで
足フェチ向けの
ニトクリス描いたで



コンバットS子

今回の合同、ニトちゃん
好きにはたまりませんね。
その中に微力ながら
参加させていただいて
おります。
家に帰ったらニトちゃん
が出迎えてくれる喜び。
即SEXに決まってますね！



秋

参加させて頂き
ありがとうございました！

皆さんの描くニトクリスの
イチャイチャ同棲
チョロかわックスや
でませいックスを
読むのが超楽しみです
(*ω*)



小島紗

参加させて頂いて
ありがとうございます！
ございます！

ニトクリスが可愛い
のはもちろん
メジエド様も
可愛くて好きです



ばつ

いっくらも
あんないっくらも
ニトクリス



スピリタス太郎

新妻ニトセックス、
描いた本人が一番続きが
見たい。



めぶら

今回は素晴らしい合同に
お誘い頂き、
ありがとうございました！
お風呂でニトクリスの
おっぱいとおしりを
念入りに洗いたい

水着ニトクリスのおしり
めっちゃ好き



ホロすけ

ニトちゃんはえろい
かわいいえろいすき。



池下真上

弊カルデアにはニトちゃんが
居ないので今回の原稿を
触媒に来てくれないかと
密かに期待しております。

ありがとう
ございました!!

Twitter maue_ike
Pixiv ike_shita



東出イロドリ

おさぞい
ありがとうございます！
ございました！



ニトちゃん
絶対に
乳首ふれい



フレンド一覧(あとがき)

Friends

陵 たすく

■初見で「細身かなーおっぱい
小さいかなー」と思ったら
最終再臨で
おっぱいほいーん
おしりどーん
ふとももむちーん
なので一発でまけました。
わたしまけましたわ。
ところであおむけおっぱい
っていいですね



ぽっくら

ニトちゃんは
いつか描きたいと
思っていたので、
今回の合同は
楽しんで描かせて
頂きました。

水着最終再臨は
えっちだと思います。
あと薄目で見ると
全裸に見えます。



リブユウキ

ニトちゃんとは
甘い生活がでる
マスターよ…
うさやまい!

彼女の王として気丈に振る舞う姿と、
時に自信をなくし、しおらしい姿との
ギャップにめっちゃやられます……。

あと種火周回でいつもお世話に
なっております！ありがとうございます！



HIGATA

今回はお誘い感謝ですッ
他の方の描いたかわいい
ニトちゃんが早く見たい…



秋月からす

ニトちゃんとお風呂で
フケイしたいけど服を
脱がさなきゃ…
せや！水着があるやん！
水着ならポニテもいける！
褐色ポニテお風呂えっち！
数え役満！
圧倒的…圧倒的
不敬っ……！
謝謝茄子！



虎助遥人

初めまして虎助遥人です。
久しぶりに
褐色娘描きました。
やっぱいいですね。
素がえっちというか。

女の子と同棲したり
モーニングフェラ
マレマレなな…という
思いを漫画にしました。
青はななさん、今回もお誘い
ありがとうございました。
またよろしくお願ひします。



KANZUME

ニトクリスは
絶対刺ってるよ絶対。
はじめまして、
KANZUMEです。
ニトクリス引けた日に
丁度お誘いいただき、
素敵な合同に描ける
ことになりました。
普段は陰毛やら腋毛を
生やす人ですよろしく。
最近のお気に入り
刑部姫。



HAN

ニトクリス同棲合同
参加出来て嬉しいです。
ニトクリスは絶対たてセタ
似合うと思うので
カルデア内ではずっと
着て過ごしてほしい
です。



あお色一号

あとがき考えてて
妄想オナニー
高速神言させれば
良かったなと
思ったけど
2pしかないから
よく考えたら
もともと
妄想オナニー
高速神言
漫画だった。



ウンツエ

初めまして！
この度は素敵な企画
へのお誘いありがとう
ございました。
褐色ニトママには絶対
セーラーコスプレだ
おとってたので叶っ
良かったです。



チイスケ

水着ニトちゃんの宝具は
いっそ即死を無くして、
超強力な攻撃とかにして
頂けると、雑魚を殲滅して
NP回収しつつの周回が
捗るのでよろしくお願ひ
します。



ムサシノセカイ

初期のころ
名前が覚えられなくて
ニトクリスって
呼んでたころが
なつかしいです



フレンド一覧(あとがき)

Friends

春工房のりまき

こんにちは
今回初めてFGOの合同誌に
参加させていただきました。

声を掛けていただいた
青ばななさんに感謝です。

色々と至らない箇所も
あるかと存じますが、
楽しく描けましたので、
楽しんでいただければ
幸いです。

ニトクリスちゃんめっちゃ
甘い匂いしそうですね。
僕はすると思うよ。



キクタ

お正月にニトクリイベントが
くると信じて年末年始
生き延びてみようと思います。



コック隊長

はじめまして

コック隊長と申します
この度はニトちゃん合同に
お誘いいただき
ありがとうございます！

ニトちゃんは褐色ファラオで
とっても可愛いですね！



銀河味

はじめまして!!

銀河味です。

ニトちゃん描けて楽しかった
です!!!!

は〜

ニトちゃん
マジ天使(´ω`*)



でらうえあ

この度は素晴らしい企画に
勢いでお声掛け頂き
ありがとうございました！
フケイな絵で申し訳ない
です...

ニトちゃんの褐色肌と
競泳水着のコントラストが
最強すぎなので、お尻も
おっぱいも詰め込み
ました!



カラテカ・バリュー

ニトクリス合同
参加させて頂き
有難うございました!!
ニトクリスは良
友です!!
オキヤー!!



有間乃ユウキ

今年のハロイベでニトちゃん
の出番が無かったことへの抗議も
兼ねてダブルプレイしました

星4交換券は勿論ニトちゃん
ありがとうございました
いい配布でした
10/8/1でネロ祭りの報酬は...
消し飛びました...

水着...水着は...



とい

初めて漫画製作

でしたが

ニトちゃんが描けて
嬉しいです...

ありがとう
ございました!



柊棕 (タイトルロゴ担当)

初めまして、今回の合同本の
ロゴデザインを担当させて頂きました。
柊棕 (ひいらぎしょう) です。
ニトちゃん本ということもあり、
ロゴにニトちゃん要素を
色々とくっつけてます。
どんな要素かはロゴをじっくり見て頂き、
気づいた人はニヤリとしてくださいませ!
この度は参加させて頂き
有難うございました!

ロゴ用に作った耳の一部分



やもげ

この度は素敵な合同に
お誘いいただき誠に
ありがとうございました。

来年も縦セタニトクリスに
たっぷり甘やかされたいです。



のりパチ

ニトクリトリスって
噛んだ時に赤面しつつ
知らないふりする
ファラオをお願いします。



フレンド一覧(あとがき)

Friends

活断層

参加者の方がニトクリス好きなのが伝わってきて嬉しくなっています。お集まり頂き本当に、本当にありがとうございました…！これを読んだ人からもっとニトクリスの人気が出て、来年はまた別ver.のニトクリスや霊衣が来てくれるんじゃないでしょうか。FGOの外でもFGO鯖が活躍する作品とか出たら…いいですね。ニトちゃんの今後に期待ですね。



奥付

- サークル名 : ばな奈工房
タチカワ重工業
- 担当者 : 青ばなな
活断層
- 連絡先 : @Aoiro_Banana
@KATSUDANSOU
- 発行日 : 2017年12月31日
- 発行イベント : コミックマーケット93
- 印刷所 : 栄光印刷 様
<http://www.eikou.com/>
- ロゴ制作 : 柊椋 様
<http://www.iswdesigning.com/>

いかなる場合においても本誌の
無断転載・複写・違法アップロード
その他権利を侵害する行為を固く禁じます

青ばなな

読者の皆様こんにちは、主催を務めさせていただきました青ばななです。

この度は、本誌をご購入いただき本当にありがとうございます。

参加者の方々のニトクリス愛が伝わり、皆様のオナニーライフが少しでも潤ったのであれば、そしてFGOという作品のニトクリスに少しでも興味を持っていただけたのであれば主催としてとても嬉しく思います。

さてさて、実のところ以前の合同が大変すぎて「2度と合同の主催なんてやらねえ！」と思っていたのですが、活断層さんの口車に乗せられて今回の合同を企画することとなりました。

そんな感じではじまりましたが進めていくうちにニトクリスの新たな魅力に気付きどんどん好きに…そして企画が固まり始めたころには水着まで実装されてしまいああもう逃れられない…でませいでませい。しかし好きになるキャラはいままでも色々いましたが、ここまでドハマリして年がら年中ニトクリスニトクリス言い続けるキャラはニトクリスがはじめてですね。

6章で出会ったところから割と面白くていい子だとは思っていたのですが、2月頭に初召喚してからはもうホント骨抜きになってしまいました。

最短で絆10になりましたよフフフ…。

タイミング的に描けませんでしたでしたがファラオ祭の冬服眼鏡ニトクリスも可愛くて可愛くて…時間を作って是非とも描きたいですね…！

正月も振袖ニトクリスとか実装されるんだろうなー！待ち遠しいなー！

と、ニトクリスについてはいつまでも語れますがスペースの都合的にこれくらいにして。

本合同に参加してくださった多くの執筆者の皆様はこの場をお借りして感謝の言葉を述べさせていただきます。

愛のこもった素晴らしい原稿本当に

ありがとうございました！

そしてみんな、これからもニトクリスを

愛してあげてくださいね！



ファラオと一緒に♡
APNARAOON TO ISSUOA
--ニトクリス同棲合同--

